

オーストラリアの日 in ゆがわら～ありがとう Port Stephens～事業報告

久しぶりの好天に恵まれた9月25日(日)、「オーストラリアの日 in ゆがわら～ありがとう Port Stephens～」を湯河原町民体育館で開催しました。

当日は早朝より町役場職員の協力によりテント村が創設され、ポーツステイブンス市派遣経験者30余名、また前日に湯河原に到着したばかりのSPCCの生徒ら13名も加わり、ゆがわら国際交流協会メンバーとお揃いのポロシャツを着て、来場者にオーストラリアを満喫していただきました。

11時からのフードフェスティバルでは「オーストラリアを味わおう！」をテーマに、オージービーフを使った調理メニュー(ローストビーフ・メンチカツ・ミートパイ・焼きそば)やティムタム・ベジマイトなどゆがわりの物品を販売し、オーストラリアの味をアピールしました。

13時からの式典は会場を町民体育館内に移し、SPCC生徒のリードによる日豪両国の国歌斉唱から始まり、オーストラリア大使館よりポーツステイブンス市との姉妹都市提携に尽力して下さった伊藤様、高橋様が紹介されました。湯河原町長らご来賓の方々のご挨拶ご紹介、第1回派遣生の山田さんによる閉会の挨拶で式典は終了しました。その後SPCC生徒による空手の演武や独唱、オーストラリアの映像紹介が行われました。また、ポート遣生徒作成の「壁新聞」や派遣当時の集合写真、オーストラリアの思い出の品々、姉妹都市交流の歴史などで壁面いっぱい飾られました。

15時から行われた〇×ウルトラクイズ大会では、派遣経験者とSPCC生徒が日本語と英語で出題し、歓声とため息が交じり合う中、幸運の女神がほほ笑んだ優勝結果は：(オーストラリアペア旅行券＝小川主紋さん、湯河原温泉宿泊券＝小澤瑛莉佳さん、ちぼり賞大盛クッキー＝山田義久さん)、敗者復活じゃんけん大会(湯河原温泉宿泊券＝能登央典さん)が豪華景品を勝ち取りました。

1998年のオーストラリア・ポーツステイブンス市との姉妹都市提携から18年目の今年、湯河原町の中学生派遣生徒は112名を数えました。今年3月から開催に向けての準備を始め、社会人だったり、子育て中だったり、大学生、高校生、中学生…とそれぞれの忙しい時間を過ごす中、半数近い派遣経験者が企画・立案から制作・リハーサル・展示・販売や進行まで協会役員と一緒に知恵を絞り、汗を流し、笑顔で協力してくれました。

今回の「オーストラリアの日 in ゆがわら」が、両市町の遠くても親しい友好関係をさらに深めるとともに、派遣経験者の学年を超えた交流と活動のきっかけとなることを願っています。ご参加・ご協力いただきましたすべてのみなさまに感謝いたします。ありがとうございました。

なお、ウルトラクイズの参加費として集めさせていただいた **20,338円**は、「オーストラリアコアラ基金」へ全額寄付させていただきましたことをご報告いたします。